

業務再点検結果報告

部署名	中標津統計・情報センター
部署の業務内容	農林水産業に関する調査の実施、統計の作成・提供、情報の収集・提供

1. 基本的視点に関する点検

	項目	対応	点検結果の概要	
基本的視点	総論	①消費者、生産者、事業者など多様な国民各層からみて、丁寧・誠実・親切的な対応がなされるよう、部署内の業務において何らかの取組を行っているか。	○	さわやか行政サービスに伴い、目標を立てることにより職員の意識の向上に努めている。職員間では、丁寧・誠実・親切的な対応は通常化している。来訪者の少ない職場であるため、評価を聞く機会は少ない。しかし、関係機関等からも批判・苦情を聞くことがないことから、適切な対応ができていると考えている。
		②国民各層からそれらの取組が適切であるとの評価を受けているか。	○	
	苦情、要請等への対応	③国民からの苦情、要請、内部告発、その他の情報提供について、対応が放置されたり、不誠実との批判を受けた事例があるか。	×	対応の方法はルール化されているが、今のところ苦情・要請・内部告発等の事例がない。そのため、ルールの問題点も経験していなしことから改善した方がよいと思うと感じ取れていない。
		④苦情、要請、内部告発を受けた場合の対応の方法はルール化されているか。	○	
		⑤そのルールについて、改善すべきとの声は寄せられているか。	×	
		⑥対応がルール化されていない場合、国民の苦情、要請への対応が公平になされていると考えられるか。	-	
	政策の目的・効果に関する説明	⑦国民に政策目的や政策効果の説明を適切に行い、その結果を施策に適切に反映するため、何らかの取組を行っているか。	×	農家の方に調査をお願いするときに、「農林水産行政に使用する基礎資料を作成するため」と説明してきた。しかし、「農林水産統計の具体的活用状況」がまとめられたことにより、より具体的な調査の目的や行政へのかわりを説明できると考える。(まだ、その機会はないが。) 調査員の説明会等で出された意見・要望は、その都度上部に報告をしている。また、関係機関との共通認識をとる等の時に出された意見等は報告用紙等により報告している。しかし、調査の関係でお話をした農家の意見等については、日常会話の域から上部に意見としてあげていないことが多い。水産関係の調査においては、各調査が重複している客体があり苦情も聞こえてくることから、調査の統一や時期変更を要望しているが改善されない。
		⑧政策について国民との意見交換を適切に行い、その結果を施策に適切に反映するため、何らかの取組を行っているか。	×	
		⑨国民各層からそれらの取組が適切であるとの評価を受けているか。	-	
		⑩政策目的や政策効果の説明、意見交換の方法、その結果を施策に適切に反映する方法はルール化されているか。	○	
		⑪そのルールについて、改善すべきとの声は寄せられているか。	×	
		⑫ルール化されていない場合、国民全体の視点で見て、業務が公平に遂行されると考えられるか。	-	
		⑬説明会や意見交換会において出された意見について、対応が放置されたり、不誠実との批判を受けた事例があるか。	×	
	業の振興と消費者の利益	⑭部署内の業務において、特定の分野、団体の指導、監督業務、もしくは特定の分野、団体と深く関係する予算、税制等に該当する事項があるか。	×	農産物の価格に影響する調査をしている。そのため、中立・客観性を基に調査をしている。
		⑮業の振興と消費者の利益が一致しないという認識に立ち、日々業務を行っているか。	○	
		⑯現在の所管の業界の状況からみて消費者と業界の利害が一致しないことがあるか。	×	

※対応欄には、「はい」の場合は「○」、いいえの場合は「×」、該当がない場合は「-」を付す。

2.食の安全業務についての点検

		項目	対応	点検結果の概要
食の安全業務についての点検	総論	①部署内の業務の中に、食の安全に関連する事項があるか。	×	直接食の安全に関連する業務はなかった。
	業務の見直し	②BSE発生後業務の見直しを行ったか。	×	「ビジョン・ステートメント」を身分証明書と携帯していることから、職員の意識を向上している。
		③見直した業務について、その後、定期的な検証を行ったか。	—	
		④部署内の業務は、国民の健康を守ることが何よりも重要であるという意識を持って行われているといえるか(産業振興サイドに偏っていないといえるか)。	○	
		⑤部署内の業務は、国民の健康への悪影響発生の未然防止の観点から行われていると言えるか(問題・事故が発生した後の被害拡大防止に偏っていないか)。	—	
		⑥その措置は科学的な知見や証拠に基づいて業務が行われているといえるか(根拠のない判断をしていないか)。	—	
	業務の見直し(つづき)	⑦フードチェーンの川下への影響を防ぐ観点からの措置はとられているか。	—	
		⑧その措置は科学的な知見や証拠に基づいて業務が行われているか(根拠のない判断をしていないか)。	—	
		⑨他部署の実施する食の安全業務について、おかしいと思う点があるか。	×	
		⑩おかしいと思う点がある場合、他の部局に対し何らかの働きかけを行っているか。	—	
		⑪第三者(マスコミ、消費者、他省庁等)から、点検対象とした食の安全業務と他の部署(省内、省外を問わず)が行う食の安全業務との連携ができていないと指摘されたことはあるか。	—	
	影響可能性の確認	⑫食の安全に関する業務でないとしてされているものの中で、食の安全に影響を及ぼす可能性のある業務は本当にならないか。	○	

※対応欄には、「はい」の場合は「○」、いいえの場合は「×」、該当がない場合は「—」を付す。

	ご意見の内容		ご意見を踏まえた業務等の見直し・改善状況
農林水産省へお寄せいただいたご意見の業務への反映		/	
		/	
		/	